

2024年10月3日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

西美濃農業協同組合では「未来を見つめ 西美濃の大地に根ざして さまざまな人々に 豊かな恵みとうるおいを与えるJA」を経営理念に掲げています。

当組合では、この理念のもと、「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、これまでの取り組みを継承しつつ、組合員・利用者の皆さまのニーズに応えた資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

西美濃農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者の最適な商品提供

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

| カテゴリ | 国内 | 海外 |
|-------|-----------------|---------------|
| 債券型 | 1 (前年度末：1) | 6 (前年度末：8) |
| 株式型 | 4 (前年度末：6) | 5 (前年度末：7) |
| REIT型 | 2 (前年度末：2) | 3 (前年度末：3) |
| バランス型 | 11 (前年度末：11) | |

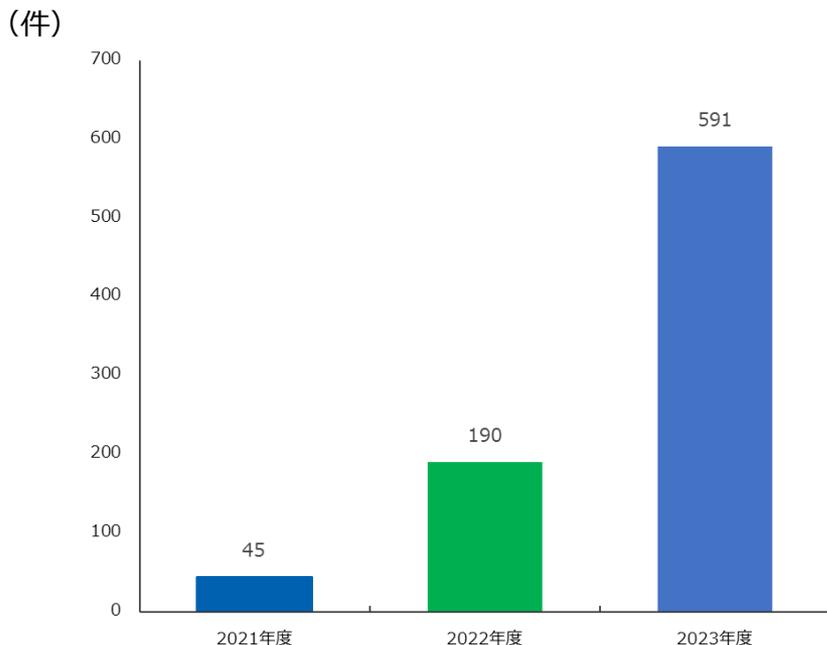
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

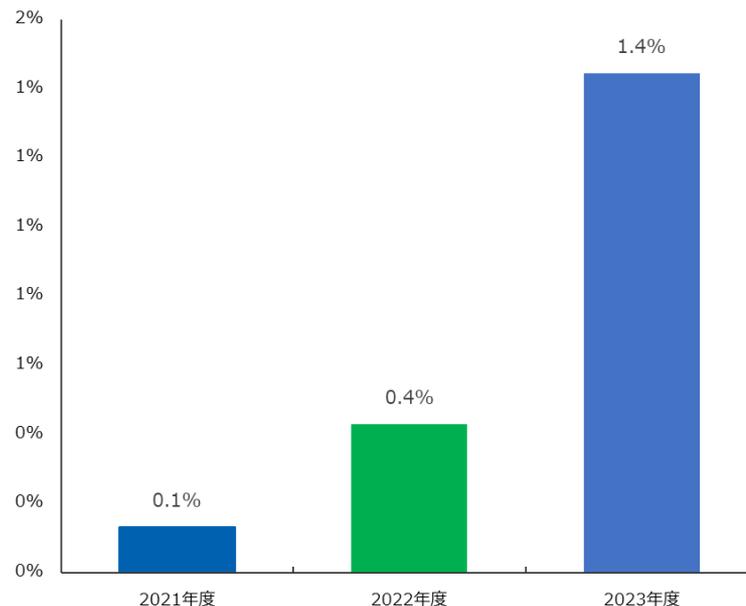
2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供① 【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ等の資料に加え、デジタルツールを活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入し、お客さまに提示して丁寧な説明を実施しております。

2024年1月版

コア・サテライト戦略について
 保有する資産をコア(コア戦略)資産として
 攻めの「サテライト(衛星)資産」に投資して運用する方法

JAバンクのセレクトファンド
 JAバンクのセレクトファンドは、
 国内の約6,000本の中から、
JAバンクが独自の基準で
 長期投資に適した投資信託を選別しました。

主な選定基準

- 1 **長期投資** 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 **手数料** 手数料が優遇的な水準であること
- 3 **運用実績** 過去の運用実績が継続的に良好であること
- 4 **採利性** 資産形成には、適度に分配金を誘致する投資信託ではないこと
- 5 **運用体制** 運用体制について、外部機関の評判が良いこと

お客さまの長期投資にとって
 最後の砦を担い、投資信託を
 厳選しているんだね!

「投資信託評価表（交付記録簿）」のご請求、お申し込みは

一筆の投資信託商品情報表の提供、資料作りによる「重要情報シート」
 (金融庁承認済)

| 1. 投資信託の基本情報 (投資信託の名称・運用会社・運用期間・投資対象) (注1、注2、注3、注4) | |
|-----------------------------------------------------|-----------|
| 商品名 | ● 投資信託の名称 |
| 運用会社 | ● 運用会社 |
| 運用期間 | ● 運用期間 |
| 投資対象 | ● 投資対象 |

| 2. 運用状況 (注5、注6、注7、注8、注9、注10、注11、注12) | |
|--------------------------------------|---------|
| 運用実績 | ● 運用実績 |
| 採利状況 | ● 採利状況 |
| 運用コスト | ● 運用コスト |
| 運用リスク | ● 運用リスク |
| 運用体制 | ● 運用体制 |
| 運用方針 | ● 運用方針 |
| 運用実績 | ● 運用実績 |
| 運用コスト | ● 運用コスト |
| 運用リスク | ● 運用リスク |
| 運用体制 | ● 運用体制 |
| 運用方針 | ● 運用方針 |

| 3. 運用コストの概要 (注13、注14、注15、注16、注17) | |
|-----------------------------------|---------|
| 運用コスト | ● 運用コスト |

| 4. 運用体制 (注18、注19、注20) | |
|-----------------------|--------|
| 運用体制 | ● 運用体制 |

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・JAバンクでは、組合員・利用者の皆様への商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

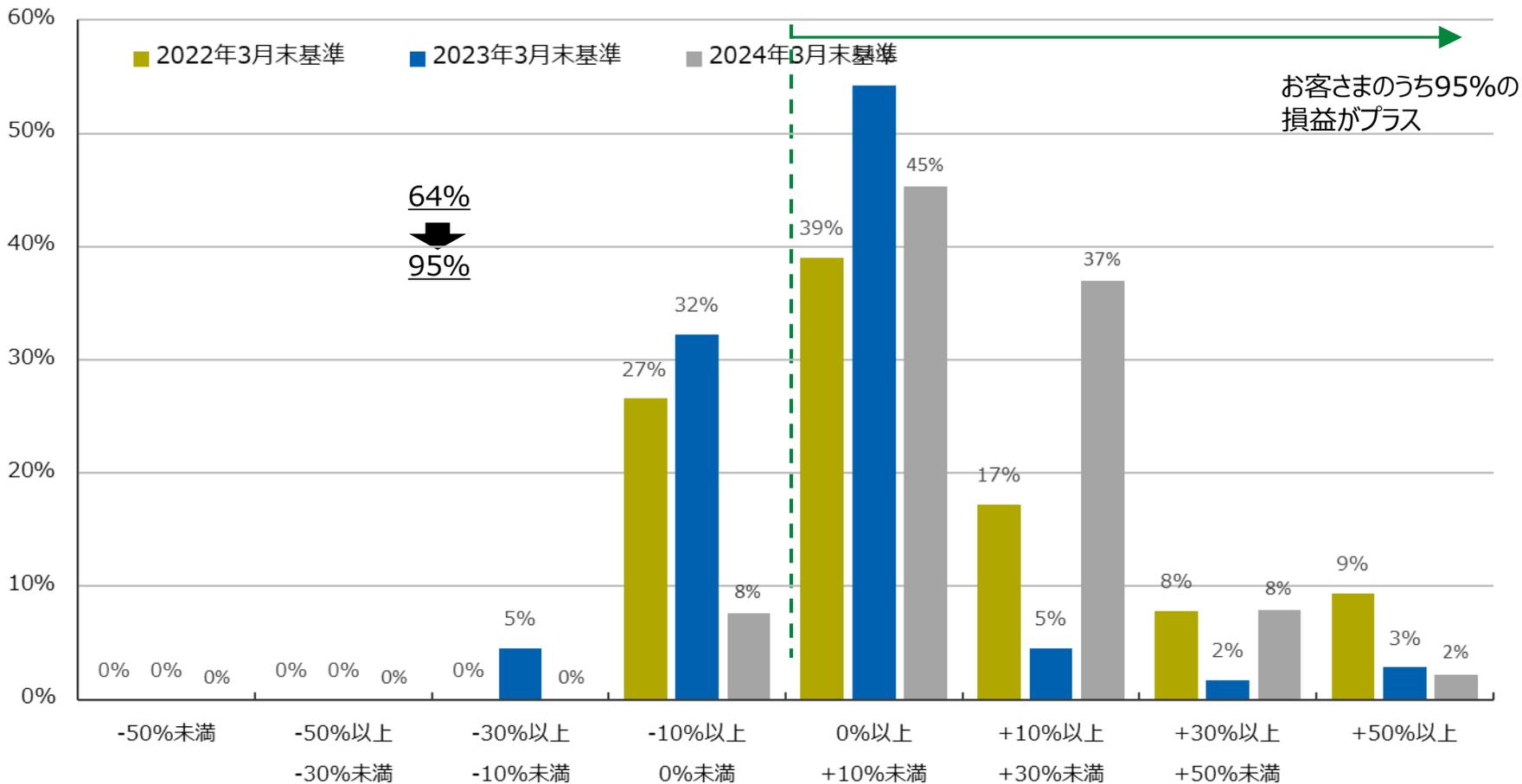
・JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公平な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

・どの区域においても適切な金融サービスが提供できるようLAI（ライフアドバイザーインストラクター）・LPC（ライフプランコンサルタント）の適切な配置に注力し、あわせて知識・提案研修等を実施しました。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の95%のお客さまの損益がプラスとなりました。

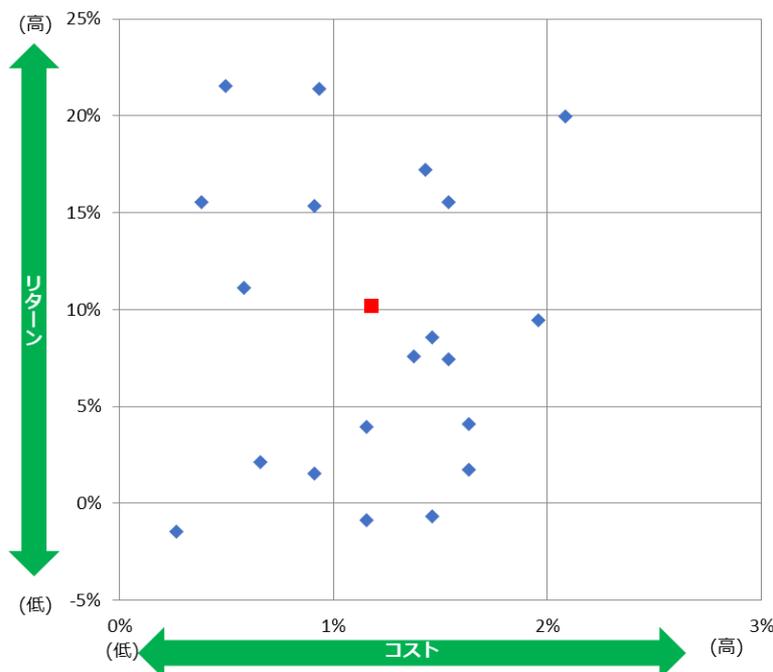


Ⅱ.比較可能な共通K P I

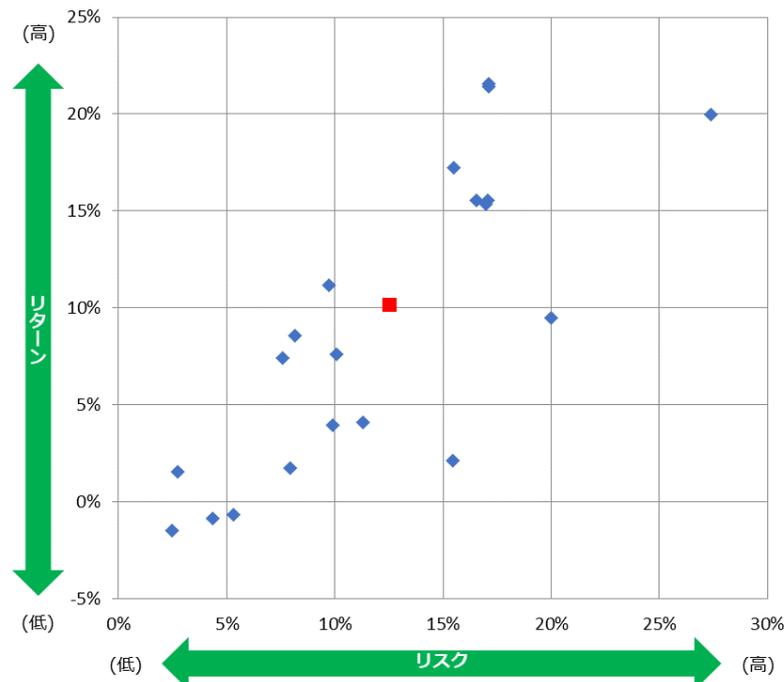
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク12.53%に対して、平均リターンは10.18%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



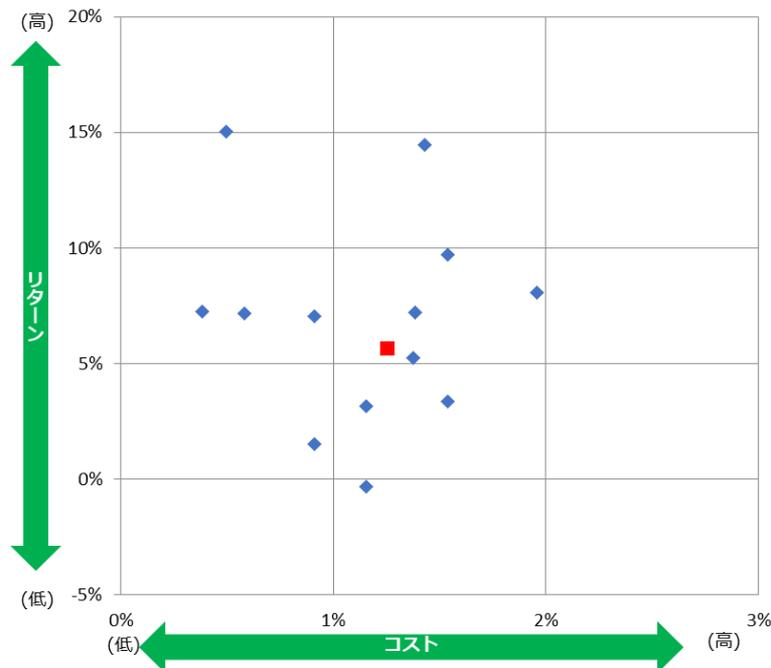
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

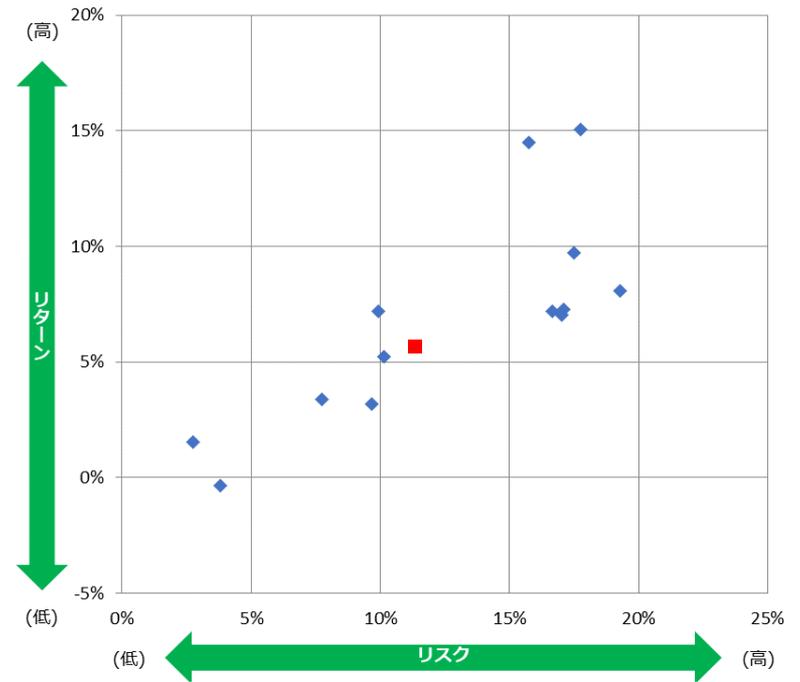
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.25%、平均リスク11.35%に対して、平均リターンは5.67%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



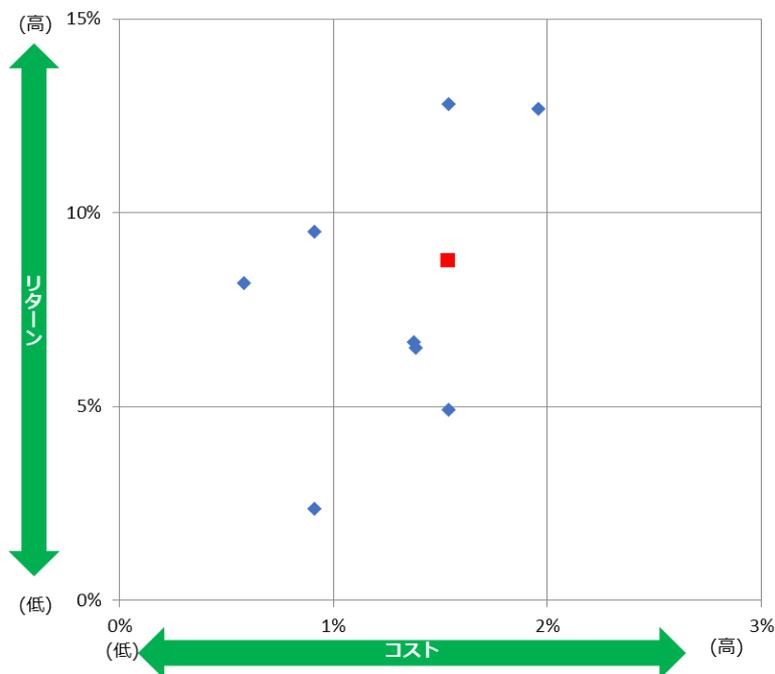
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

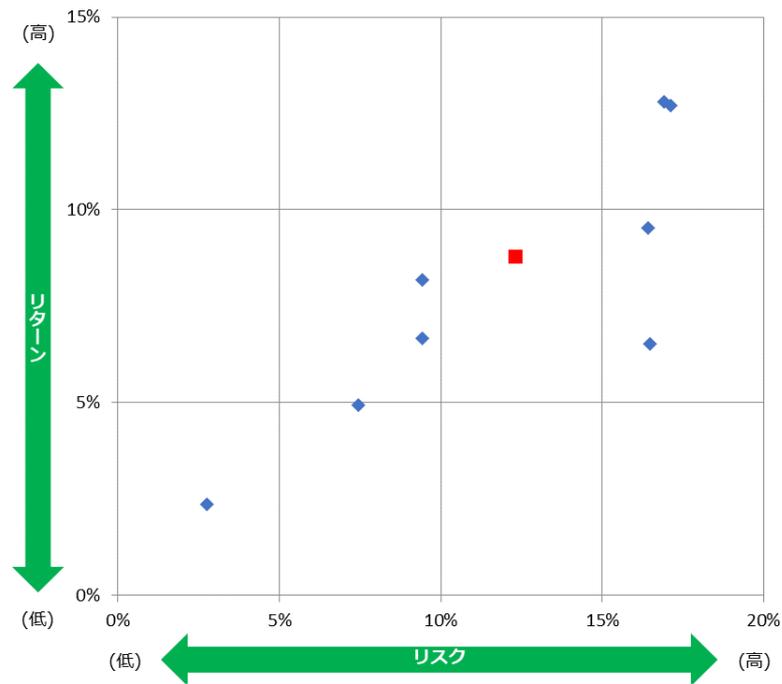
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.53%、平均リスク12.32%に対して、平均リターンは8.78%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|------------------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | 日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.95% | 9.89% | 1.16% |
| 2 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 17.22% | 15.52% | 1.43% |
| 3 | 米国株式 S&P500インデックスファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.40% | 17.11% | 0.94% |
| 4 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 1.52% | 2.73% | 0.91% |
| 5 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 9.47% | 20.01% | 1.96% |
| 6 | つみたてNISA米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 21.55% | 17.11% | 0.50% |
| 7 | HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 1.75% | 7.95% | 1.63% |
| 8 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.34% | 17.00% | 0.91% |
| 9 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 11.15% | 9.72% | 0.58% |
| 10 | HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型) | HSBCアセットマネジメント(株) | 4.09% | 11.30% | 1.63% |
| 11 | 日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.86% | 4.33% | 1.16% |
| 12 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 15.53% | 16.54% | 1.54% |
| 13 | JA資産設計ファンド(成長型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.43% | 7.60% | 1.54% |
| 14 | ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 19.98% | 27.37% | 2.08% |
| 15 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 7.59% | 10.06% | 1.38% |
| 16 | つみたてNISA日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.57% | 17.06% | 0.39% |
| 17 | JA日本債券ファンド | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -1.47% | 2.46% | 0.26% |
| 18 | J-REITインデックス(年1回決算型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 2.14% | 15.44% | 0.66% |
| 19 | グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型) | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | -0.67% | 5.31% | 1.46% |
| 20 | グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし) | 三菱UFJアセットマネジメント(株) | 8.56% | 8.16% | 1.46% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 10.18% | 12.53% | 1.18% |

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|----|------------------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | 日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.16% | 9.68% | 1.16% |
| 2 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 8.09% | 19.30% | 1.96% |
| 3 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 1.52% | 2.76% | 0.91% |
| 4 | 長期厳選投資 おおぶね | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 14.48% | 15.74% | 1.43% |
| 5 | 日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | -0.34% | 3.81% | 1.16% |
| 6 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.05% | 17.04% | 0.91% |
| 7 | J A資産設計ファンド(成長型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 3.37% | 7.75% | 1.54% |
| 8 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 5.23% | 10.14% | 1.38% |
| 9 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 7.18% | 9.92% | 0.58% |
| 10 | つみたてNISA米国株式 S&P500 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 15.05% | 17.74% | 0.50% |
| 11 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 9.73% | 17.50% | 1.54% |
| 12 | NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.20% | 16.67% | 1.39% |
| 13 | つみたてNISA日本株式 日経225 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 7.26% | 17.10% | 0.39% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 5.67% | 11.35% | 1.25% |

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

| | ファンド名 | 運用会社 | リターン (年率) | リスク (年率) | コスト 全体 |
|---|-------------------------|----------------------|--------------|-------------|-----------|
| 1 | ダイワ・グローバルREIT・オープン | 大和アセットマネジメント(株) | 12.69% | 17.12% | 1.96% |
| 2 | Oneニッポン債券オープン | アセットマネジメントOne(株) | 2.36% | 2.76% | 0.91% |
| 3 | J A資産設計ファンド(成長型) | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 4.92% | 7.45% | 1.54% |
| 4 | 農中日経225オープン | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 9.53% | 16.42% | 0.91% |
| 5 | 世界の財産3分法ファンド(毎月分配型) | 日興アセットマネジメント(株) | 6.67% | 9.44% | 1.38% |
| 6 | N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型 | 農林中金全共連アセットマネジメント(株) | 6.52% | 16.48% | 1.39% |
| 7 | セゾン・グローバルバランスファンド | セゾン投信(株) | 8.19% | 9.42% | 0.58% |
| 8 | セゾン資産形成の達人ファンド | セゾン投信(株) | 12.81% | 16.91% | 1.54% |
| | 残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値 | | 8.78% | 12.32% | 1.53% |

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。